

5. 私の居場所

……専務の秘書、ですか。

あ、あのっ！こんなことを言うのは間違っていると思いますが、
私、営業目標は異動以来常に達成していましたし、
私が発案したプロジェクトも、ようやく動き出す目途が立ちました。
ここで発案者である私がプロジェクトを外れたら…

……そ、そう…ですね。申し訳ありません。

少し、つけあがっていると思われても仕方のない発言でした。
確かに、私の携わった中には、いくつか引継だった物もありますが…
でも、あのプロジェクトは、私の初めてのの！！

……いえ、申し訳ございません。

決して秘書を馬鹿にしているというわけではなく…。

……給料が営業と変わらないのはありがたいですが。

……この内示が変更になる可能性は？

……ゼロ、ですか。

承知しました。

それでは、失礼いたしま……

え？……耳打ちでないと、話せない？

君が来てから一か月が経った。

毎日、仕事を探しては、なかなかいい仕事に巡り合えず、
がっかりして帰る君を励ましていた。

私は順調だったはずの仕事で、営業職から外された。
社内の男性社員から、良い顔をされていないのは知っていた。
私のいる会社は創業から長いだけあって、まだまだ古い体質で…
革命的なことを嫌う傾向にあった。
女性はお飾りで、顔がそこそこなら受付嬢か、秘書。
社内の有望株か、取引先と結婚して、その後は内勤業務に徹していく…。
私は…、自分で切り開いていく…
サポートではなく、自分の力で…
そんな世界に憧れていたのに…

たっだいまあ～。
司ちゃん、帰ってきましたあ～。
…そっか、君もさっき帰ってきたところなんだ。
え？……そんなに飲んでないよ？
だって、駅から家までちゃーんと歩いて帰ってきたもん。
それとお～、じゃじゃーん！

いっぱい買ってきちゃった～。
明日は休みだし、たあ～くさん飲むぞー！！！！

んくっ…んくっ…んくっ…ぷは——！
うまい！！

…今オヤジっばいって思ったでしょー？
いいよ、どう思ってくれてもさ！
いっそオヤジだったらよかったなあ～。
私さ、次の期から秘書課だってさ！
…そっ、内示が出たの！
ここだけの話ね～？
私うちの会社で営業成績 Top5から降りたことないんだよ？
ん～…50 人はいるよ～、営業。
それが、あっさり外されたの！
……なんか、話したそうだけど、どうしたの？
……え？！仕事決まったの？！
おめでと！
じゃあお祝いしなきゃ！
よーし、今日くらいは一杯付き合いなさいよ！

はい、かんぱ～い！

……ふふふふふ、大丈夫だよ。
そんなチビチビ飲まなくても。
よく読んでみて！ノンアルコールだから！
…そっか、君は次も営業なんだー。
やりがいあるね、頑張って！
……それでさあー、社長秘書でも出来りゃ～まだ違うわよ？

ぜんっぜん仕事が出来ないって噂の、専務秘書にさせられたのよ！
社長の親族だってだけで、専務に居座ってるお荷物！
……ん？まだ何か報告があるの？
え？……住む家も見つけてきた？
そっか……、君もここを出ていくんだねえ…。
あ、ううん、ごめん！……おめでとう。

ごくっ…ごくっ…
……会社の業績よりも、私利私欲。
……会社の大きさよりも、どんな花を自分の横に置いて、咲かせているか。
……未来よりも、今。
……退職前のオッサンの、ワガママに巻き込まれちゃった……。

ごく…ごく……
内示を出される時に、営業でいたいって、駄々こねたの。
なんとか内示のうちに、営業でいられる方法を探したかった…。
でも、ダメだった…。
一時(いつとき)業績を上げていても、それは若くてきれいなうちだって。
……色仕掛けが効かなくなったら、続かないって。

色仕掛けなんて、一回もしてない！
泣き落としだってしてない！
私はただ純粋に、誠心誠意を尽くしただけなの！

でも…、結局評価されてなかった。
見た目だけだっと思ってた…。

……専務室を出る前にね、言われたんだ。
この部屋は防音だから、これからたくさん楽しもうって。
私、こんなことで会社辞めたくない！
ずっとずっと…、頑張ってきたのに…。
証拠掴んで、訴えて…でも、それで何になるの？！
あのオヤジの首が飛ぶまで、どれだけ時間をかけなくちゃいけないの？！
だったら……、耐え忍ぶか、辞めるかしかないじゃない…
……私は、好きな人とか、したくないの。
何かに向かって必死で、頑張ってた、他人を見たくて評価しない…
私を、私の内面をしっかりと見てくれる人とじゃなきゃ…

君が…彼氏だったら…良かったのに…
そしたら…ずっと、ここにいてくれるのに……
(激しくキスをし始める)
ちゅっ…ちゅぷちゅぷ…ちゅぷ…ちゅぷ…ちゅぷ…
ちゅぷちゅぷ…ちゅぷっ…ちゅぷ…ちゅぷちゅぷ…